

# モロッコ王国アル・ハウズ大震災からの復興支援のため義援金を拠出しました

現地時間 2023 年 9 月 8 日午後 11 時 11 分にモロッコ中部の内陸部を震源にマグニチュード 6.8 の地震が発生し、震源地の山間部や州都のマラケシュなどを中心に、多数の家屋が倒壊、約 3,000 人の死者と多数の負傷者が被災する被害が発生しました。

当社では（独）国際協力機構（JICA）による同国での開発援助事業（\* 1）に参画し、同国の灌漑開発の一翼を担っているご縁から、2023 年 11 月 10 日、在日本モロッコ王国大使館を訪問し、久野社長からラシャッド・ブフラル大使閣下に義援金をお渡ししました。改めまして震災でお亡くなりになった方々のご冥福をお祈りし、被災された方々へのお見舞いを申し上げますとともにモロッコ王国の震災からの一日も早い復興を心より願っております。

## \* 1：モロッコ王国ガルブ地域灌漑開発事業

ガルブ地域を含むセブー川流域は同国で最も水資源に恵まれている地域ですが、近年の気候変動等の影響により、水資源のひっ迫が深刻化する見込みです。このような背景の下、本事業では国家灌漑計画に基づき、節水灌漑を全面的に導入し同地域の農地約 3 万ヘクタールの灌漑開発計画を策定しています。



右：ラシャッド・ブフラル大使閣下  
左：久野社長



ガルブ地域灌漑開発事業についてお話しされるラシャッド・ブフラル大使閣下と久野社長